大分森林管理署交渉(全国林野関連労働組合大分森林管理署分会)

議事要旨

- 1 日 時 平成30年12月13日(木) 17:30~18:30
- 2 場 所 大分森林管理署 会議室
- 3 出席者

 大分森林管理署
 坂本 和隆 署長

 同
 濱田 辰広 次長

同 山本 克郎 総括事務管理官

 全国林野関連労働組合大分森林管理署分会
 川原
 博 委員長

 同
 井上
 和也
 副委員長

 同
 髙瀬
 智晶
 副委員長

 同
 廣田
 光春
 書記長

 同
 山元
 義希
 執行委員

- 4 交渉事項
- (1)労働安全衛生の確保について
- (2)空席ポスト解消に伴う職員の労働負担軽減について
- 5 議事概要
- (1)労働安全衛生の確保について
- 組合) 北海道局職員が狩猟者の誤射により死亡する事案が発生したことを受け、当署ではどのような安全対策を行っているのか。
- 当局) 当署においては、色つきのヘルメットが供与されるまでの間、現在使用している白いヘルメットに色つきのカラーテープを貼付し対応することとしている。

さらに、地元猟友会等については狩猟期における安全確保対策の徹底を文書にて通知したところである。

- (2)空席ポスト解消に伴う職員の労働負担軽減について
- 組合) 現在、青山森林事務所首席森林官が直川森林事務所森林官事務取扱い、及び一般 職員が森林整備官(土木)の業務を担当しており、それぞれ管理面積や事務量等の負担 が大きいことから、早期に解消されるよう取り組むこと。
- 当局) 事務取扱等の解消については、引き続き上局へ署の実情を伝えながら要望して参りたい。